

開講番号	H8-419
管理コード	14759
対象学生	大児4
科目名	児童学演習I
開講日程(学期・曜日・講時)	通年集中 集中
担当者	深見 友紀子
単位数	2

*このシラバスは記入対象外です。

副題	音楽・子どもに関する卒業論文をまとめる
授業概要(到達目標)	子どもと音楽に関するさまざまなテーマを自ら設定し、研究し、卒業論文としてまとめることを通じて、研究論文作成の手続きを習得するとともに、子どもと音楽に対する問題意識を深める。
	※入力必須項目です。

授業方法	各自が取り上げたいテーマを決め、ゼミ生同士で相互評価をしたり、刺激を受け合ったりするなかで、自らの研究範囲や方向性、研究方法を軌道修正しながら確定し、各章を書き進め、論文としての体裁を整えて完成させる。集団ゼミと個人指導を織り交ぜ、e-mailによる添削も行う。
	※入力必須項目です。

授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 研究室の運営方法の確認 2. 問題意識のもち方、テーマとその研究範囲の設定、研究方法の選択(1) 3. 問題意識のもち方、テーマとその研究範囲の設定、研究方法の選択(2) 4. 各自の研究テーマなどの発表(1) 5. 各自の研究テーマなどの発表(2) 6. 章立て、コンピュータに関する知識など、論文執筆における基礎事項の確認 7. 以上までを個別指導で対応(1) 8. 以上までを個別指導で対応(2) 9. 各テーマの研究動向などに関する資料(参考文献、先行研究文献)の収集と分析(1) 10. 各テーマの研究動向などに関する資料(参考文献、先行研究文献)の収集と分析(2) 11. 各テーマに関連する観察・実践、現場調査などの蓄積と分析(1) 12. 各テーマに関連する観察・実践、現場調査などの蓄積と分析(2) 13. 発表と討論、相互評価 14. 各自の研究計画の修正、夏期休暇中の研究計画(1) 15. 各自の研究計画の修正、夏期休暇中の研究計画(2)
------	--

	評価項目	配分(%)	評価の観点
評価方法	受講意欲・態度	40	授業に対する明確な目的や心構えができており、主体的に学ぼうとする姿勢がみられるか。
	資料収集の状況	30	各自の卒論のテーマに関して、意欲的に資料収集を行っているか。
	観察・実践、現場調査の状況	30	各自の卒論のテーマに関して、意欲的に観察・実践、現場調査を行っているか。
			※入力必須項目です。

学生へのメッセージ	<p><履修上の注意> 教育実習、就職活動などとのバランスを図りながら卒業研究の準備に努力すること。</p>
-----------	--

教科書	特になし。
-----	-------

「書名」 著者名 出版社 出版年 の順に記述してください

参考書	「アカデミック・スキルズ 大学生のための知的技法入門」佐藤望編著 慶應大学出版会
	「書名」 著者名 出版社 出版年 の順に記述してください